

うらそえ市議会だより

令和2年9月1日
発行：議会改革等に関する
調査特別委員会
〒901-2501
沖縄県浦添市安波茶 1-1-1
TEL (098)851-5057
FAX (098)877-4826



第193回定例会の様子

第193回定例会の概要

第193回定例会は、6月9日召集、6月26日閉会の18日間の会期で開かれました。

初日は、3特別委員会の定数変更後、議員提出議案第6号が上程され、全会一致で原案可決しました。その後、令和2年度一般会計補正予算(第3号)、条例議案など計12件の議案について提案理由が説明されました。

6月15日から始まった一般質問では、24人の議員が福祉、教育、沖縄都市モノレール浦添市内の各駅の周辺整備等市政全般に及ぶ行政課題について活発な議論が展開されました。

6月22日は、市長提出議案の審議に入り、議案第37号〜第47号については本会議で質疑を行った後、各常任委員会に付託しました。また、令和2年度一般会計補正予算(第3号)は全会一致で原案のとおり可決しました。その後、令和2年度一般会計補正予算(第4号)が追加上程され提案理由が説明されました。26日の最終日は、令和2年度一般会計補正予算(第4号)を全会一致で原案のとおり可決し

ました。また、各常任委員会へ付託した議案、陳情について各委員長からの報告後、質疑、討論、採決を行いました。その結果、議案第37号から第43号及び議員提出議案第7号は原案可決、議案第44号から第47号は可決、陳情2件を採択しました。最後に各常任委員会からの陳情の閉会中継続審査の申し出を承認し、第193回定例会を閉会しました。

【傍聴自粛のお願い】

新型コロナウイルス感染防止のため、しばらくの間市議会本会議の傍聴を自粛いただきますようお願いいたします。

なお、本市議会では、インターネットにてライブ中継を行っておりますのでライブ中継をご視聴いただきますようお願いいたします。詳細は、市ホームページをご確認ください。

6月定例会審議日程

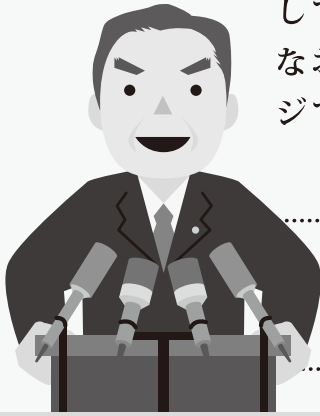
6月	
2日(火)	第193回定例会告示
5日(金)	議会運営委員会 開会
9日(火)	特別委員会の定数変更の件 (議会改革等に関する調査特別委員会 (西海岸開発特別委員会) (米軍基地関係特別委員会) 議員提出議案第6号上程 (説明聴取)表決 議案第36号〜第47号上程 (説明聴取) 陳情第4号の訂正の件
10日(水)〜14日(日)	休会(議案研究)
15日(月)	本会議 一般質問(5人)
16日(火)	本会議 一般質問(5人)
17日(水)	本会議 一般質問(5人)
18日(木)	本会議 一般質問(5人)
19日(金)	本会議 一般質問(4人)
22日(月)	本会議 議案第37号〜第47号 (質疑)所管委員会付託 議案第36号(質疑)表決 議案第48号追加上程(説明聴取)
23日(火)	休会(慰霊の日)
24日(水)	休会
25日(木)	総務委員会・福祉委員会 文教委員会・建設委員会 休会 事務整理日
26日(金)	本会議 議案第48号(質疑)表決 議案第37号〜第47号 (委員長報告)表決 陳情上程(委員長報告)表決 議員提出議案第7号 (説明聴取)表決 閉会中継続審査の申し出
閉会	



◆◆◆一般質問◆◆◆

6月定例会の一般質問につきましては、紙面の都合上、主な内容を要約して掲載しております。

なお、詳しい内容は会議録をご覧ください。議会ホームページで会議録検索システムをご覧ください。



※各議員の原稿枠内にあるQRコードにつきましては、掲載された一般質問を行った際の録画映像へアクセスするためのものです。スマートフォン・タブレット端末等で視聴ができますので、ご覧ください。



濱崎 早人



- 浦添市障がい福祉関連複合施設の現況について
- 本市のIT特区について
- 新型コロナウイルス感染症による支援対策の現状と今後の課題について

はら 早人 映像録画



議員

浦添市障がい福祉関連複合施設の現況について

市長

浦添市障がい福祉関連複合施設の整備については、令和2年1月から既

は、令和2年1月から既本格的な工事に着手し、また、複合施設の管理運営に

当たる指定管理者については、令和2年3月に浦添市

障がい福祉関連複合施設指定管理者選定委員会にお

いて、医療法人平安・社会福

祉法人浦添市社会福祉協議

会共同企業体を候補者と選

定し、6月の定例会におい

て指定管理者の指定につ

いて議案を提出しており、令

和3年4月の供用開始に向

け、建築工事並びに管理運

営に係る準備を進めている

議員 医療とどのような連

携を考えているのか伺う。

福祉健康部長 幼少期から

の早期に発達の支援を実施

するためにも医療との連携

指定管理者の実施事業として、複合施設内に発達相談クリニックの開設による医療連携が提案され、浦添医師会、地域の関係機関との連絡体制が構築できるよう準備を進めて行く。

議員 本市のIT特区について伺う。

経済観光局長 産業の発展

を図ることを目的に沖縄振

興特別措置法に基づき、県

内の一定地域を対象に税制

優遇措置が講じられて、IT

の関するものでは情報通

信関連産業を対象とする情

報通信産業振興地域、情報

通信事業を対象とする情報

通信産業特別地区の2つが

該当し、本市はこの2つが

該当する地域と設定されて

おり、情報通信関連産業の

集積化を図ることで地域経

済の主要産業の一つとして

又吉 正信



- 新型コロナウイルス感染症対策、市内飲食店等緊急支援事業、浦添市緊急経済支援金について
- 沢岬地区崖崩れについて
- 西海岸開発の進捗状況について

はら 正信 映像録画



議員

新型コロナウイルス感染症対策で市内飲食店等

緊急支援事業、浦添市緊急

経済支援金について伺う。

市長 保育関係者、学童ク

ラブ関係者、医療関係者を

対象に食事券を配布。市内

飲食店にて利用可能となっ

ている。

経済観光局長 浦添市緊急

経済支援金については、家

賃を対象経費として、1事

業者につき最大で10万円を

給付する。

議員 沢岬地区の崖崩れに

ついて、人的、物的被害は

なかったということだが、

市の対応を伺う。

総務部長 現在は、消防に

よる巡回パトロールが行わ

れており、今後の大雨など

で要望があれば避難所の開

設も考慮する。

議員 避難所をどこに予定

しているのか。

総務部長 日中は朝から夕

方までは沢岬公民館、夕方以降宿泊が必要な場合は庁舎休憩室及び1階ロビー等で飛沫感染防止対策を講じる予定をしている。

議員 西海岸開発の進捗状

況について伺う。

西海岸開発局長 浦添頭

地区調整検討会議において

民港の形状案の作成に当た

っての考え方、沖縄県、那

覇市、浦添市、関係機関と

連携し、取り組んでいき

たい。

議員 今年度から本部長

級職員を派遣し、早期計画

策定ができるようにと期待

している。維持班長は管理

職なのか伺う。

西海岸開発局長 維持班長

は管理職とはなっていない。

議員 那覇港管理組合は、

管理職の扱いについては構

成団体において不公平があ

比嘉 克政



- 新型コロナウイルス感染症対策について伺う
- 1 特別定額給付金について
- 2 浦添市緊急経済支援金について
- 3 市制施行50周年記念事業について
- 4 てだこ祭り開催について

はら 像か
映ら うち
録こ



議員 特別定額給付金について伺う。

経済観光局長 特別定額給付金の申請や給付に関する状況ですが、申請者の受付は、オンライン申請が5月1日、郵送分が5月14日より開始、6月8日現在における申請件数は5万1000対象世帯のうち、約4万4700件の申請書が届いており、率にして約87.6%の対象世帯が申請済みである。対象世帯の約75.9%、申請世帯の約86.6%は給付済みである。

議員 浦添市緊急経済支援金について伺う。

経済観光局長 浦添市緊急経済支援金は新型コロナウイルス感染症の影響により売り上げが減少し、資金繰りが悪化している市内事業者が当面の間の事業活動が継続できるよう市内に有する店舗、事務所等の家賃の

一部を支援するもので、支援の対象者は新型コロナウイルス感染症に関連したセーフティーネットワーク資金等の融資申し込み者、または売り上げが減少している市内飲食業者等としており令和2年4月と5月の2か月分の支払った家賃を対象経費として、1事業者につき最大10万円を給付する内容となっている。

議員 市制施行50周年記念事業について伺う。

市長 昭和45年7月1日浦添村から浦添市となった。2月以降の新型コロナウイルスの日本国内での感染症拡大と、4月7日に発令された緊急事態宣言と全国への拡大に伴い、同実施本部にて記念式典の延期を決定しているところである。延期期限については、1年以内をめどとし、開催規模についても今後検討をする。

松下 美智子



- 新型コロナウイルス対策・ひとり親世帯への臨時特別給付金の支援策について
- 教育行政について・當間正和教育長の新任抱負を伺う
- 市内業者優先発注の考え方について

はら 像か
映ら うち
録こ



議員 新型コロナウイルス感染症対策の、ひとり親世帯への臨時特別給付金の支援策について伺う。

こども未来部長 子育てと仕事を一人で担う低所得のひとり親世帯に国のひとり親世帯臨時特別給付金の支援が決定。また、国の給付金に先立ち浦添市独自の支援策として、児童扶養手当受給者へ臨時特別給付金、1世帯1万円を給付する予定となっている。

議員 教育行政について、5月31日付で浦添市教育長に當間正和氏が就任された。教育に対する抱負を伺う。

教育長 職責の重さ、大きさに身の引き締まる思い。しっかりと職責を果たしていく強い決意を新たにしたいところである。学校教育について確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成、知徳体のバランスが取れた未

来に生きて働く力を子どもたちに保障することが重要だと考えている。

議員 松本哲治市長の公約でもある市内業者優先発注の考え方について伺う。

議員 松本哲治市長の公約でもある市内業者優先発注の考え方について伺う。

議員 学校での現状について伺う。

仲里 邦彦



- 甲子園大会やインターハイの代替試合の支援
- キャリア教育とアクティブラーニング
- 児童疎開を語り継ぐ平和学習と中学生平和交流
- #うらそえ平和のSNS発信事業

はら 像か
映ら うち
録こ



議員 コロナ禍における夏の甲子園大会中止とインターハイ中止の代替大会の支援について。

教育部長 代替大会の支援として浦添市の施設利用料を5割減額。ハンドボール競技においては本市開催なので5割減額する。本市の高校等を支援するため大会参加や部活動についても支援する。

議員 高校の部活は流した汗、勝利の感動、負けた時の悔し涙、これが青春です。代替試合で悔いのない集大成を飾っていただきたい。

議員 キャリア教育は社会的、職業的自立に向け、発達を促す教育であるが本市の状況を伺う。

では世界と関わるグローバルな視点を学ぶ機会もある。生きる力を育むためアクティブラーニングの視点を取り入れた事業が重要である。

議員 戦時中の児童疎開を語り継ぐ平和学習の推進とピースメッセンジャーとしての役割について伺う。

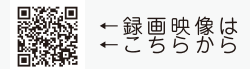
企画部長 中学生平和交流事業の一環としてプログラムに盛り込み、児童疎開について学び、平和交流事業の研修修了した中学生をピースメッセンジャーとして認定し、次世代へ平和を発信する活動を行っている。

議員 「#うらそえ平和」のSNS発信について伺う。

仲間 烈



- 浦添南第一地区土地区画整理事業について
- 保育園等の待機児童の現状について
- 前田地域内冠水対策について
- 公園整備について
- 新型コロナウイルス感染症対策について



議員 保育園等の待機児童の現状と今後の計画について伺う。

市長 令和2年4月1日現在の待機児童数は7人。前年度より78人減となっている。令和3年度港川幼稚園と沢岬幼稚園を公私連携・幼保連携型認定こども園へ移行する準備を進める。

議員 入所待ち児童数について伺う。

こども未来部長 4月1日現在136人で昨年度より69人の減となっている。

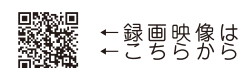
議員 道路拡幅等に伴う地域の放送設備について。

市民部長 前田地域内の各種お知らせだけでなく、住民にとって重要な情報を的確に、迅速に提供する役割を担っている。しかし公共事業に伴い地域住民への放送が十分に行き届いていないと認識している。市として施工方法の検討や国の補

金城 大輔



- 二酸化炭素排出量削減の取り組みについて
- 牧港緑地の整備について
- コミュニティセンターの必要性について
- 無料塾などの学習支援の拡充について



議員 二酸化炭素排出量の削減について地球温暖化の取り組みとして気候非常事態宣言がある。そういったものを参考にしていたいただきたい。

市民部長 本市においても地球規模での気候変動が危機的状況であることを今一度市民と共有し地球温暖化対策を推進していく必要がある。どのような方策が有効であるか検討する。

議員 牧港緑地ふれあい広場について、既にバスケットリングがあつて、その隣に空いているスペースがあるのでバスケットリングを設置して欲しいという要望が届いている。

こども未来部長 今後も学校と緊密に連携をとりながら周知を実施し、家庭などの事情で塾などの学習支援を受ける事が困難な児童生徒に対するケアを行う。

議員 無料塾の拡充や周知の把握が大事になる。こども未来部だけでなく教育委員会との連携が重要。

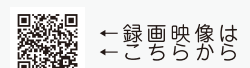
都市建設部参事 設置に至るためにはまず地域の皆様との合意形成、設置に係る予算の確保が必要。

議員 自治会での活動における感染症対策とコミュニ

稲嶺 伸作



- 新型コロナウイルス感染症関連
- 浦添城跡整備
- 市民駐車場整備拡充
- 浦添大公園南エントランス展示コーナーの平和学習活用
- 市内公園にバスケットボールコート設置



議員 防災行政無線放送の音質改善について、4月下旬に改善依頼を行ってから約ひと月半が経過。まだ改善ができていない。入力方法の調整で果たして抜本的に改善が図れるのか伺う。

総務部長 今年度中に自治会の調査を実施、現況把握の結果をもとに再度入力方法の調整など行いたい。

議員 新型コロナウイルス感染症関連について、生活保護の申請状況を伺う。

福祉健康部長 現段階において急増は見られないが、日々変化する状況を把握しながら対応する。また、一時的に困窮に陥った方々がスムーズに生活再建できるよう要件緩和等、例外的な措置を取るよう国から通知もあり、柔軟な対応を行う。

議員 浦添大公園南エントランス展示コーナーの平和学習活用について伺う。

議員 確かに私もそのように確認した。南エントランスの展示コーナーを活用できたらと思う。

議員 バスケットボールコート設置について伺う。

都市建設部参事 設置されていない地区は、関係部署と検討したい。

議員 仲間、安波茶、大平には1つもない。近隣の字にはあるのでバランスを持って、ANASPORT S PARK浦添に設置を。

上江洲 徹也



○新型コロナウイルス感染予防の見える化の取組について
 ○地方分権一括法施行20年、地方分権社会における自治体経営の取組について
 ○市民協働のNEXTステージについて

はら 像か
 映ら うち
 録こ



議員 新型コロナウイルス感染予防の見える化の取組でCO2測定器購入を提案。

議員 積極的に取り組みたい。

総務部長 今後検討すべき。

議員 地方分権一括法施行20年、地方分権社会における自治体経営の取組を伺う。

総務部長 新クリーンセン

ター建設は、民間事業者の創意工夫やノウハウを生かすため、県内初となるDBO方式。Dはデザイン、設計、Bはビルド、建設、Oはオペレーション、運営の意味。施設的设计から建設運営までをトータルして一括発注する工種のこと。ごみ処理施設は高度なプラント機器の集合体、民間事業者の創意工夫やノウハウを生かし、最も優れた管理運営が期待できる発注方式。

議員 てだこ市民大学オンライン講座の取組について

市民部長 今後オンライン講座の実施につきましても

引き続き意識啓発に取組む。

議員 市民協働のNEXTステージについて

引き続き意識啓発に取組む。

議員 市民協働のNEXTステージについて

引き続き意識啓発に取組む。

當間 青春



○教育行政について
 ○沢砥民家裏山崖崩れについて
 ○浦添南第一地区、南第二地区土地区画整理事業について
 ○道路行政について

はら 像か
 映ら うち
 録こ



議員 新教育長に本市の教育行政に対する決意を伺う。

教育長 教育行政の責任者となることについて、職責の重さ、期待されること、求められることの大きさに身の引き締まる思いであり、しっかりと職責を果たして行くという強い決意である。

議員 新型コロナウイルスによる教育への影響について伺う。

指導部長 本市の教育行政においても臨時休校措置や感染防止対策等、様々な影響を受けております。

議員 沢砥小、宮城小のトイレの洋式化について伺う。

教育部長 令和2年2月時点でそれぞれ33.3%、32.1%と設置率が低い状況となっており、優先的に改修ができるよう、財源確保に努めて行きたい。

議員 急傾斜地法の説明を伺う。

議員 急傾斜地法の説明を伺う。

議員 急傾斜地法の説明を伺う。

議員 急傾斜地法の説明を伺う。

議員 急傾斜地法の説明を伺う。

議員 急傾斜地法の説明を伺う。

総務部長 急傾斜地崩壊危険区域とは、崩壊する恐れのある急傾斜で、その崩壊により多数の受益者、その他の者に危害が生じる恐れのある土地及び隣接する土地の内、急傾斜地法に基づき、県知事により指定される区域の要件として、急傾斜地法に基づき、1傾斜地が30度以上の土地2急傾斜地の高さが5メートル以上3急傾斜地の崩壊により危害の恐れのある人家が5戸以上であること。

議員 南第一地区、77街区、78街区の進め方について伺う。

市長 隣接する平安病院との間に高低差があることから、道路や宅地に係る擁壁の設計業務を行い、その後区画道路および宅地造成工事に着手する。

議員 沢砥1丁目9番付近歩道の雨水処理について。

議員 沢砥1丁目9番付近歩道の雨水処理について。

議員 沢砥1丁目9番付近歩道の雨水処理について。

議員 沢砥1丁目9番付近歩道の雨水処理について。

議員 沢砥1丁目9番付近歩道の雨水処理について。

議員 沢砥1丁目9番付近歩道の雨水処理について。

議員 沢砥1丁目9番付近歩道の雨水処理について。

議員 沢砥1丁目9番付近歩道の雨水処理について。

議員 沢砥1丁目9番付近歩道の雨水処理について。

伊礼 研一



○学校や公共施設の電力に
 ついて
 ○保育士の労働環境の実態把握について
 ○新型コロナウイルス感染拡大に伴い、生活が苦しくなった学生や外国人留学生の実態について

はら 像か
 映ら うち
 録こ



議員 電力小売り全面自由化に伴い、国は電力会社を入札で決めている。他市町村では、学校全ての電力を新電力に切り替えて5%程度料金を削減できている。浦添市においても1250万円程削減でき、学校などに太陽光を設置すれば停電時も日中は電気やエアコンが使える授業が行える。さらに、公用車を電気自動車にして、災害の時にはそれを供給の電源にすることもできる。災害の時には有利になると考えるがいかがか。

市長 規模や初期投資の在り方等も踏まえて、常に新しい試みを、特に他の市町村で行われていることであれば、我々もしっかり検討してまいりたい。

議員 保育士から賃金及び休暇等について相談が寄せられたことだが、相談内容を具体的に伺う。

議員 保育士から賃金及び休暇等について相談が寄せられたことだが、相談内容を具体的に伺う。

議員 保育士から賃金及び休暇等について相談が寄せられたことだが、相談内容を具体的に伺う。

議員 保育士から賃金及び休暇等について相談が寄せられたことだが、相談内容を具体的に伺う。

議員 保育士から賃金及び休暇等について相談が寄せられたことだが、相談内容を具体的に伺う。

議員 保育士から賃金及び休暇等について相談が寄せられたことだが、相談内容を具体的に伺う。

議員 保育士から賃金及び休暇等について相談が寄せられたことだが、相談内容を具体的に伺う。

議員 保育士から賃金及び休暇等について相談が寄せられたことだが、相談内容を具体的に伺う。

議員 保育士から賃金及び休暇等について相談が寄せられたことだが、相談内容を具体的に伺う。

議員 保育士から賃金及び休暇等について相談が寄せられたことだが、相談内容を具体的に伺う。

亀川 雅裕



- 当山小学校分離新設校について
- 身を切る改革について
- (1) 議員定数及び報酬の削減
- (2) 政務活動費の廃止
- (3) 委員会視察の見直し
- コロナ禍による売上げ厳しい出店業者の支援

はら 像が 映ら 画ち 録こ



議員 当山小学校分離新設校の進捗状況を伺う。

教育部長 今後の地主組合

総会にて市検討案の説明をする予定である。また、推進チームでは事業費を含むスケジュール案など、精査を行っており、企画財政部門とも各種委託費の計上方法などを協議、調整しながら進めている。

議員 新型コロナは経済に

史上最悪の大きな打撃を与えた。本市においてはコ

ロナ禍に関係なく、予算編成において歳入減ははっきりしている。旺盛な行政需要はますます増大すると思う。ましてやコロナ禍が追い打ちをかけるように、財政はさらに厳しい状況になっていくことは間違いない。この状況は決して平時ではない。むしろ有事といっても過言ではない。このような時期に政治も行政も大胆な

発想と切り切った改革が必要ではないか。

総務部長 コロナ禍にお

ける経済的打撃を受け、今後の行財政の見直しを図る必要がある。また、本市における財政基盤の立て直しについては、新型コロナウィルスの終息状況及び今後の社会情勢をふまえ、慎重に検討すべき課題であると認識している。

議員 出展業者への支援に

ついて

市民部長 てだこまつりの

開催の検討を合わせて、苦しい立場の出店業者への支援策についても関係部署と調整しながら検討していく。

経済観光局長 地方創生臨

時交付金を活用し、市内の出店業者やイベントの関連業者の皆様を対象とした市独自の支援策が早急にできないかどうか検討、調整したいと考えている。

大城 翼



- 新型コロナウイルス感染症対策と支援
- 開発行為の権限移譲について
- 観光施策DMO候補法人登録が認定された。改めて観光地域づくりDMO法人の役割について

はら 像が 映ら 画ち 録こ



議員 教育現場での感染予防対策として、非接触型の検温器の整備について伺う。

指導部長 学校現場に必要

なものとして認識しており発注をかけているが品薄状態で届いていない。早期確保に向け取り組んでいる。

議員 コロナに関する経済

対策で行っている食事券は飲食業界の経済支援、チケット利用者の生活支援、双方にとって効果的な取組である。その方法を用いて飲食業以外の他業種へ支援が行えないか見解を伺う。

経済観光局長 第2弾で飲

食以外の業種にも拡大する。コロナの影響を受けた業種。理美容・エステ・マッサージ・ネイル・ボーリング場など、市長の見解も伺う。

市長 御指摘のところ対象

を広げていこうと考えている。内部の方で調整をしていく。

議員 1人1台の端末でオンライン授業が行えるGIGAスクール整備を導入すべきである。国も前倒しをして予算を大幅に確保している。現場での様々な調整など承知しますが、どんな困難な時でも子供たちの学びの場は保障担保しなければならぬ。見解を伺う。

指導部長 GIGAスコー

ルについて効果的な事業の実施について検討していく。

教育長 大変有効な手段で

ある。御指摘の通信環境、機械整備、ソフト等、課題を整理し教育委員会、市長部局と調整をしていきたい。

議員 開発行為の権限移譲

人員体制について伺う。

都市建設部長 関係する職

員を配置し体制を整える。

議員 浦添市独自のコロナ支援を伺う。

経済観光局長 事業者支援

相談窓口の設置や店舗、事務所等の賃借に係る経費の一部を支給する市経済対策緊急支援金の給付、地域の医療、福祉従事者へ食事券を配布し、飲食店を応援する事業等を実施。

議員 学校における、新型

コロナウィルスの第2波、第3波対策を伺う。

指導部長 オンラインでの

動画配信の可能性や、学習進路をどう保障するかについて調査研究を進める。

議員 公民館を教育の場と

しての有効活用を伺う。

市長 私たちは、ネガティブに救済だけでなく、私たちの暮らし、教育の在り方、行政の在り方、働き方などあらゆる分野の変革につなげていくべきと考える。新しいアフターコロナの時代に、どのように変革をもたらすかも知恵を絞っていき

議員 医療備品等の在庫の

状況を伺う。

総務部長 マスク等を含め

て各医療機関、学校等に配布。第2波、第3波に備えて、マスク2万枚、レインコート1千着、防護服300セットは納品後、浦添医師会へ寄贈する。

議員 「古琉球」関連整備

事業の進捗を伺う。

教育部長 今年度から次

年度にかけて浦添城跡の園路及びトイレ、伊祖城跡の園路及び説明板の整備を行う。

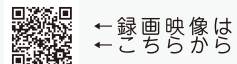
はら 像が 映ら 画ち 録こ



下地 秀男



○一律10万円の給付金について
 ○介護・障がい福祉サービス従事者へ、特別手当の支給について
 ○支援策の、周知徹底について
 ○認可外保育施設への支援について



議員 一律10万円の給付金、1弾として、医療従事者と松本哲治市長は、どのような思いで、どのような決意で給付の実施を行ったのか伺う。

市長 今回のコロナの影響は非常に国民への生活へのインパクトも含めて、非常に大きかったことから、手続を簡素化し、社会の分断をすることなく、スピーディーに10万円を給付するというのが趣旨であつたろうと思っておりますので、我々もその趣旨にかなうように、一日も早くお手元に10万円という給付が届くように、職員も一丸となって努力してきました。

議員 介護・障がい福祉サービス従事者へ、浦添市として、特別手当の支給や補償をどのようになさるのか伺う。

市長 「ありがたい&がんばろう」食事券の配布の第

議員 保育及び学童関係者への配布を行っている。第2弾について介護サービス従事者並びに障がい児(者)サービス従事者等を予定し、現在準備を進めている。

議員 支援策の申請手続きについて、周知徹底を図ることについて伺う。

経済観光局長 本市ホームページや広報うらそえ、浦添商工会議所の広報紙を通じて、広く周知を図っている。

議員 認可外保育施設への支援について伺う。

こども未来部長 ゼロ歳から2歳までの保育料4万2000円、3歳から5歳までの保育料3万7000円を限度として、日割り計算にした認可外保育施設に対し、施設等利用費等、通常の給付対象とならない保育料の減額分を支援する。

議員 今このコロナ禍の下で、教室で身体的距離を確保することができていないか。

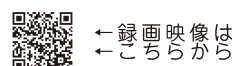
指導部長 精いっぱい取っているが、十分ではない。

議員 今の教育環境は不十分だ。子どもたちの命と健康を守るためには少人数学級がどうしても必要だ。一刻も早くやってほしい。

西銘 健



○自然破壊で、税金の無駄遣いの西海岸の埋め立てと戦争につながる軍港建設をやめて、新型コロナウイルス感染症対策に予算をまわすことを求める



議員 新型コロナウイルスの第2波への備えを急ぐことが不可欠。安倍政権は、これまでの対策が極めて不十分だったことを反省し、医療・検査体制の抜本的拡充、国民のくらしと営業を支える補償に取り組む必要がある。本市も対策が急務となっている。子どもの学びと共に、遊びや休息をバランスよく保障する柔軟な教育が重要だ。市独自で少人数学級を推進すること及び国に20人学級実施を求めること。

指導部長 30人学級を段階的に引き上げていくことを県に要請していけるよう検討する。

議員 今のコロナ禍の下で、教室で身体的距離を確保することができていないか。

指導部長 精いっぱい取っているが、十分ではない。

議員 今の教育環境は不十分だ。子どもたちの命と健康を守るためには少人数学級がどうしても必要だ。一刻も早くやってほしい。

教育長 県に対して要請したい。

議員 保育士支援を拡充すること。

こども未来部長 今年度、保育士年休取得等支援事業の補助基準単価7100円から7400円に増額した。

議員 内閣5丁目道路の交通安全対策をすること。

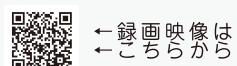
都市建設部長 グリーンベルト等の安全対策について浦添署と調整しながら取り組む。

議員 スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーの増員。DV及び虐待対策。災害の際にクラスターが出ないよう宿泊施設を借り上げて避難所にすること。国保、介護、固定資産税、水道料金の減免を。

比嘉 武宏



○市の新型コロナウイルス感染症拡大対策
 ○子ども達の環境、経済対策、新しい生活様式
 ○市制施行50周年記念事業行事について
 ○キャンプ・キンザーの返還について



議員 市の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の環境整備について伺う。

指導部長 児童生徒へは登校前の検温と健康観察、マスク着用、授業前後の手洗い、うがい、咳エチケットの徹底に努め、教室内の小さな換気、校内、教室内のアルコール消毒、生徒の感染に対する不安解除に努めている。学習の遅れも憂慮され自宅学習ができるeライブラリの活用、オンライン授業ができる環境等、児童生徒が安心して学習できる環境作りを検討する。

議員 市制50周年記念事業及び行事を伺う。

企画部長 記念式典は延期1年以内をめど、事業ごとに判断して取り組む。

議員 キャンプ・キンザーの返還について伺う。

企画部長 支障除去の期間は地権者に賃借料相当額の軍用地料が支払われる。

議員 汚染物質が発見されたら誰の責任で解決するか。

企画部長 国の責任で支障除去。その後発見で再度支障除去が行われると考える。

議員 元の環境にして地権者に対して当然不利益のないよう、強く訴える。

古波 蔵 保尚



○松本哲治市長の政治姿勢について

録画 映像 録画 映像

議員 これまで幾つの公約を破ったか何う。

市長 破ったことはない。

議員 公約を破ったことはないという言い方をしているが、軍港移設も反対で1期目を通して、そこで公約を破って2期目の退職金を受け取るのかを何う。

企画部長 退職金の受け取りの公約は存在していない。

議員 まだニュートラルか。

市長 現在もニュートラル。

議員 新型コロナウィルスで本市の財政状況はさらに厳しくなることが予測され、市長は、この厳しい状況で退職金を受け取るか何う。

市長 最終的に判断する。

議員 学校給食の完全無償化は市長誕生の決め手になった公約の一つ。7年経過しても実現できず、子供たちや市民裏切りではないか。

市長 実現できてないのは、私もじくじたる思い。

議員 名護市長は2年もたわず、給食費無償化をした。この能力、この差が大きく出ている。

市長 専用車について、専用車は存在しない、公用車と言っているが、前議会では95%を使用している。給食費無償化等の子供たちや市民との約束を守れないのに、公用車、専用車はさつと購入できるその感覚について何う。

市長 高級な車に乗っているつもりはない。

議員 市長公用車は幾らか。

企画部長 約300万円。

議員 300万結構な金額ではないか。私は毎回聞く。IR問題について、市長は後援会の者が逮捕され、どう責任を取ったのか何う。

市長 任命責任を感じる。

議員 責任をとったか何う。

市長 市民も交えて検討をしていきたい。

真栄城 玄誠



○新型コロナウイルス感染症対策について
○内間公民館前バス停付近の側溝の補修について
○現在事業中の土地区画整理事業の進捗状況について

録画 映像 録画 映像

議員 コロナウィルス感染症対策の支援策を何う。

市長 国から本市に配分された交付金は3億700万円となっている。支援事業として感染拡大防止支援・雇用の維持と事業継続支援・給付金生活緊急支援・新しい生活様式への転換事業を予定している。

議員 全体像が見えるコロナウィルス支援策の一覧表を広報紙等で周知徹底することについて何う。

企画部長 コロナ対策支援策の一覧表をホームページ等で分かりやすく表示していきたい。

議員 市道勢理客線(内間公民館前バス停) 付近を横断している側溝のコンクリート蓋が大型車両が通過するたびに大きな音がして付近住民の睡眠妨害になっている。見解を何う。

都市建設部長 住民の生活

にも影響が出ることも考えられる。恒久的な対策として、側溝自体を蓋と一体的な側溝にして、埋込む形で修繕や工事等を検討していきたい。

議員 現在事業中の土地区画整理事業の進捗状況を何う。

都市建設部参事 現在進行中の土地区画整理事業は、市施工が3か所、組合施工が1か所となっている。進捗率は、南第一土地区画整理事業は面整備率で64.9%、南第二土地区画整理事業は11.2%、浦添前田駅周辺土地区画整理事業は2.1%となっている。

議員 浦西駅周辺は住友商事、イオン琉球が大型複合施設を予定している。早期整備をしていただきたい。

都市建設部参事 早期開業

に向け、本市として支援して行きたい。

伊礼 悠記



○コロナ危機から市民の暮らし、命を守る対策を早急に
○不要不急の新基地建設は撤回し、予算をコロナ対策に回すべき
○泡消火剤流出事故について
○沢砥地域の崖崩れ対策を

録画 映像 録画 映像

議員 一人10万円の特別定額給付金を一刻も早く給付することについて。

市長 6月15日現在で申請率は約93.4%、申請者に対する給付率は約99.83%となっている。

議員 基準日が4月27日で、一日でも遅れて生まれた子は給付の対象にならない。この不公平をなくすために全国30以上の自治体、県内でも中城村、豊見城市で支給決定している。浦添市でも実施するべき。市内において基準日翌日に生まれたお子さんは何人いるか。また年間の出生数について。

市民部長 4月28・29・30日、計16人である。令和元年4月から令和2年3月31日生まれの子の住民登録数は、1174人である。

議員 しつかり給付の対象にするべき。実施を決定している自治体では市長が先

頭を切って判断している。

市長 これは本当に微妙な問題であると感じている。他の市町村の事例も踏まえて検討していく必要がある。

議員 ひとり親世帯への給付金を行うこと。

子ども未来部長 浦添市独自の支援策として、児童扶養手当受給者に1世帯1万円を給付する予定で、7月10日の支給を目指している。

議員 事業者への支援を拡充すること。

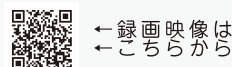
経済観光局長 本市独自の施策として、本庁舎内に中小企業診断士、社会保険労務士による無料相談窓口を設置している。

議員 失業者を市で雇用すること。医療・検査体制を強化すること。医療従事者の子どもの保育園等の受入れ拒否、差別や偏見あつてはならない。保育園等の休園における給食費の返金を。

田畑 翔吾



○返済不要の給付型奨学金を拡充すること
○教職員の異常な長時間労働・多忙化をなくし命と健康を守ることに
○社会福祉協議会に対し、本市の積極的な支援を



はら 像か
映ら 画ち
録こ 録こ

指導部長

2月から4月の80時間以上勤務者の最長時間は、小学校165時間。中学校189時間となる。

議員

教職員の持ち帰り業務の実態把握について。コ

ロナ対策の消毒作業をどのように行っているか伺う。

指導部長

トイレ、手すり、椅子や机、教室内から廊下まで含め、放課後児童生徒を帰した後に全職員で分担して対応している。

議員

はつきり言って教職員の負担が大き過ぎる。市が責任をもって消毒作業を業者に依頼する。消毒専門の担当職員を配置すること。

指導部長

できるだけ早く対応できるように努めたい。

議員

推進プランにおいて長時間勤務月80時間以上の教職員を令和5・6年度で

ゼロにするところがあるが過労死ラインを軽く見ていると思

か思えない。教員増や市独

自の職員配置を求める。

福祉健康部長

緊急小口資金の前年度件数19件。今年度6月9日時点、1228件となっている。

議員

今日明日の生活に困っている人が激増した。社協には不安を抱えた市民が殺到した。市民の置かれて

いる現状、今の政治の在り

方判断がもたらした結果に

ついて市長は何を感じたか。

市長

未曾有のコロナの影響で日本社会が抱える様々な問題が露呈した。それは必ずしも政治のせいだけで

なく、我々が暮らしぶりや

生き方について考える機会

にしていかなければならない。

議員 政治で救えたはずの

命が救えなければ、これは

政治の責任だ。

市長 我々民主主義国家日

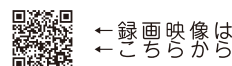
本において、政治家を選ん

でいるのも国民でございま

新垣 有太



○オンライン教育の環境整備（GIGAスクール構想）について
○学校休校に伴い保育士本人の意向に反した休暇扱いについて
○浦添城・伊祖城跡周辺のWi-Fi整備について



はら 像か
映ら 画ち
録こ 録こ

議員

3月定例会時にもパ

ソコンを1人1台とWi-

F i環境などを整備するG

I G Aスクール構想の導入

に向けて意見、要望を伝え

ている。検討されたか伺う。

指導部長 これまで一括交

付金事業として平成27年度

より電子黒板、タブレット

端末の整備を進めており、

子供が主体的に学習するた

めの学校ICT機器整備事

業の残り5校について、令

和3年度までに整備を終了

した後、検討を開始する予

定だった。しかし、5月20

日に文科省よりGIGAス

クール構想の前倒しが通知

され、再検討を進めてきた。

検討事項は、休校時や通常

の授業におけるより効果的

な活用、一括交付金事業の

未整備校が残り5校ある中

で、GIGAスクール構想

を併用したスムーズな整備、

財政的な課題等、それから

各学校におけるネットワー

ク環境の整備等がある。

議員 一括交付金で導入し

ているタブレットは、1校

40台だから多くには行き渡

らない。第2波、第3波が

想定される中、1人1台の

端末を整備するGIGAス

クール構想が必要。時代の

流れとして議論の余地もな

い社会状況。文科省は「こ

れからはICTをしよう」と

しない自治体に説明責任が

生じる。やろうとしない事

が子供たちに対して罪だと

思う。」とまで言っている。

日本はOECD加盟国の中

で教育にICT機器を使う

頻度率が最下位。子供たち

が社会に出たとき、グロー

バルの波に飲み込まれてし

まうという危機感を持って

いる。自立沖縄の確立に最

低限必要な先行投資と思う。

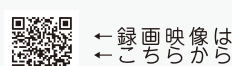
教育部長 導入に向けて調

整したいと思う。

當間 左知子



○新型コロナウイルス感染症対策について
○第4次で親子プランについて
○県幼児教育センター設立を受け、市教育委員会とこども未来部の連携体制について



はら 像か
映ら 画ち
録こ 録こ

議員

熱中症の問題など、

子どもたちの健康管理の上

で登下校時のマスクの着用

について市の見解を伺う。

教育長 子どもたちの安全、

安心が最優先されるべきだ

と考える。登下校時におい

ても、人がいない場面にお

いてはマスクを外す、密の

場合には、ということをも

自分でも判断できる子ども

たちを育成していくことで、

実際に子どもたちの健康、

安全、安心について守って

いきたいと考えている。

議員 マスク着用によって

表情が見えない中での授業

は非常に伝わりにくいので

はないか。フェイスシール

ドを使つての授業に関して

見解を伺う。

教育長 表情や口の動きが

見えづらいことがあるので

教職員のフェイスシールド

についても場面に応じて活

議員 学校現場では教職員

の大変さもさることながら

子どもたちもいろいろな規

制や我慢が強いられている

部分もあると思う。子ども

たちの学校生活が意欲的に

学べるようなものになるよ

うに教育委員会を挙げて取

組みをお願いしたい。

議員 コロナ禍にある保育

も大変である。園任せにす

るのではなく市が方向性を

示していくことが、これか

ら第2波、第3波に向かっ

ていく上で大切になってく

るのではないかと思う。

議員 県幼児教育センター

設立を受け、教育委員会と

こども未来部の連携体制に

ついて伺う。

指導部長 保育教諭、幼稚

園教諭、保育士等に対する

幼児教育資質向上研修等の

研修の充実を図り、質の向

上に努める。研修事業は教

育委員会を担当する。

又吉 謙一



○浦添ふ頭地区・西海岸開
発について
○新型コロナウイルス感
染症問題に関連した市民
生活への影響について
○古くなった神森小学校の
プールについて

はら
像が
映ら
ない
録こ
え



議員 浦添ふ頭地区、西海

岸開発については「PORT2030」が示す、新たな方向性に基づき計画されるべきものと考えられるが、どのように認識しているか伺う。

生活保護の受給者は現段階において申請者が急増している状況はない。経済や雇用状況等で、変化していくものと考えられる。今後相談者のニーズに合った対応を考えていきたい。

市長 「PORT2030」

の方向性を検討するに当たっては、物、人、情報をつなぐこと。市民と港との垣根を下げつつ、港を人々との交流拠点とする事も重要課題である。

議員 新型コロナウイルス

感染症問題に関連した市民生活への影響について伺う。

経済観光局長 外出自粛や

休業要請等により事業者の収入が落ち込み経営に打撃を与えている。飲食店を対象に店舗や事務所の家賃10万円を補助している。今後は第2波、第3波に備え本市独自の経済対策に取り組んでいきたい。

福祉健康部長 市において

浦添ふ頭地区、西海岸開発については「PORT2030」が示す、新たな方向性に基づき計画されるべきものと考えられるが、どのように認識しているか伺う。

市長 「PORT2030」

の方向性を検討するに当たっては、物、人、情報をつなぐこと。市民と港との垣根を下げつつ、港を人々との交流拠点とする事も重要課題である。

第196回臨時会 (5月)の議案概要

○令和2年度一般会計
補正予算(第2号)

○令和2年度水道事業
会計補正予算
(第1号)を可決

6月定例会の 主な議案概要

○令和2年度一般会計
補正予算(第3号)及び
(第4号)を可決

令和2年度一般会計補正予算

令和2年度一般会計補正予算(第2号)は、国の新型コロナウイルス感染症緊急対策に伴う補正予算が成立したことから、本市においてもこれに関連する緊急経済対策事業を行うため、歳入歳出予算の総額にそれぞれ約120億6606万円を追加するものです。主な事業として、市民1人当たり10万円を特別定額給付金として支給する、特別定額給付金事業や児童手当を受給する世帯に対して、対象児童1人につき1万円を支給する、子育て世帯への臨時特別給付金事業などの費用を計上しています。

令和2年度水道事業会計補正予算(第1号)は、新型コロナウイルス感染症による市内全世帯及び全事業所への経済支援策として、水道料金の基本料金を2か月全額免除するため、当初予算の補正を行うものです。

令和2年度一般会計補正予算

(第3号)は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ約5454万円を追加するものです。歳入予算の補正の内容としては、国庫支出金、繰入金、諸収入及び市債を増額し、県支出金を減額するものです。歳出予算の主な補正の内容としては、議会事務局事務費、議会運営事業、特別給与費及び東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業等を減額補正し、これによって生み出された財源を新型コロナウイルス感染症対策経費及び予備費に充てています。

令和2年度一般会計補正予算(第4号)は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ約6億9128万円を追加するものです。主な事業として、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業については、市内の学童、児童センターや法人保育園、認定こども園などの施設で

購入するマスクや消毒液の費用を計上し、ひとり親世帯臨時特別給付金事業については児童扶養手当受給者等、またそれに加えて新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて収入が減少した世帯について給付金を支給するものです。

浦添市福祉の まちづくり条例

沖縄一優しい福祉のまちを目指し、今後さらに市、市民及び事業者全体が共通の目標に向かい福祉の意識の醸成を図りながら、まちづくりを進めていけるよう、ハード面は沖縄県福祉のまちづくり条例を遵守しつつ、市の基本方針と責務等を定め、市、市民、事業者が相互に協働し推進できるよう浦添市福祉のまちづくり条例を制定するものです。採決の結果、全会一致で原案のとおり可決することに決しました。



**新型コロナウイルス
感染症対策の財源を
確保するための条例
一部改正案など議員
提出議案2件を可決!!**

第193回定例会において、議員提出議案第6号浦添市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当等に関する条例の一部を改正する条例及び議員提出議案第7号浦添市議会会議規則の一部を改正する規則が提出され、採決の結果、それぞれ全会一致で原案のとおり可決しました。議員提出議案第6号は、新型コロナウイルス感染症対策事業の財源を確保するため、議員報酬を3か月間20%減額するもので、一般会計補正予算(第4号)では、辞職した議員1人の議員報酬減額とあわせて、127万3000円を減額し、議会運営事業についても新型コロナウイルス感染症対策事業の財源を確保するため、政務活動費交付金254万円を減額しました。また、一般会計補正予算(第3号)では常任委員会行財政視察における費用弁償335万4000円を減額しました。

第197回臨時会 (7月)の議案概要

令和2年度一般会計補正予算(第5号)は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ2億2493万6000円を追加するものです。今回の歳入は全てGIGAスクール情報通信ネットワーク環境構築事業の充当財源となっています。GIGAスクール情報通信ネットワーク環境構築事業については、一人一台の端末整備に対応するため、市内小中学校に高速通信環境を整備するものとなっています。

議員提出議案 2件を可決!!

第197回臨時会において、議員提出議案第8号在沖米軍に対する新型コロナウイルス感染防止対策を求める意見書及び議員提出議案第9号在沖米軍に対する新型コロナウイルス感染防止対策を求める決議が提出され、採決の結果、それぞれ全会一致で原案のとおり可決しました。

在沖米軍に対する新型コロナウイルス感染防止対策を求める意見書

去る7月9日、在沖米軍はキャンプ・ハンセンで複数の関係者が新型コロナウイルスに感染したと発表した。その後、12日には本市にあるキャンプ・キンザーでも1人の感染者が発生し、軍人軍属関係者の感染は28日までに合計で239人となり、大規模なクラスターが発生した。

在沖海兵隊が新型コロナウイルス感染症対策として基地外の北谷町のホテルを隔離施設として確保したことは県民の命と人権を脅かすものであり到底許されない。さらに、米軍関係の感染者の濃厚接触者数や行動履歴などの具体的な情報が展開されなかったことに市民に不安が広がった。

日本政府が感染者の最も多いアメリカ本国からの入国そのものを拒否している下で日本の検疫さえ受けることなく米軍人、軍属、家族等が自由に出入国していることは大問題である。また、基地に出入りしていたタクシーの運転手からも感染が確認され、さらなる感染拡大が懸念されており、風評被害も発生している。

よって、本市議会は、市民の生命、財産、安全及び平穏な生活を守る立場から下記の事項について強く要請する。

記

1. 軍関係者の感染者数、濃厚接触者数及び行動履歴などの情報を開示すること
2. 感染者が確認された在沖米軍基地を当分の間閉鎖し、入国する全ての米軍関係者に対してPCR検査を実施すること
3. 感染が収束するまで、軍人軍属を米軍施設内において隔離管理すること
4. 基地従業員等のPCR検査、感染症対策を米軍、政府の責任で行い、休業の際は補償を行うこと
5. 日米地位協定を抜本的に改定し、検疫法などの国内法を適用すること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年7月29日

沖縄県浦添市議会

宛先

内閣総理大臣 内閣官房長官 外務大臣 防衛大臣 沖縄及び北方対策担当大臣
衆議院議長 参議院議長 外務省特命全権大使(沖縄担当) 沖縄防衛局長

※議員提出議案第9号の決議についての宛先は以下のとおり

駐日米国大使 在日米軍司令官 在沖米国総領事 在日米軍沖縄地域調整官 在沖米海軍艦隊活動司令部

第193回 浦添市議会定例会議決結果一覧(令和2年6月)

事件番号	事 件 名	議決結果
議案第36号	令和2年度浦添市一般会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第37号	浦添市特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第38号	浦添市市税条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第39号	浦添市福祉のまちづくり条例	原案可決
議案第40号	浦添市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第41号	浦添市放課後児童健全育成施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第42号	浦添市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第43号	浦添市建築確認申請等手数料条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第44号	指定管理者の指定について(浦添市障がい福祉関連複合施設)	可 決
議案第45号	浦添市道の認定について	可 決
議案第46号	指定管理者の指定について(浦添市民テニスコート)	可 決
議案第47号	財産の取得について(学校 I C T 機器(電子黒板及びパソコン、タブレット端末))	可 決
議案第48号	令和2年度浦添市一般会計補正予算(第4号)	原案可決

事件番号	事 件 名	議決結果
議員提出議案第6号	浦添市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議員提出議案第7号	浦添市議会会議規則の一部を改正する規則	原案可決
陳情第3号	古紙の助成金に関する陳情書	採 択
陳情第8号	国民健康保険料(税)および介護保険の減免制度の拡充など新型コロナウイルス感染症に係る県民生活支援のための陳情書	採 択

第196回 浦添市議会臨時会議決結果一覧(令和2年5月)

事件番号	事 件 名	議決結果
議案第34号	令和2年度浦添市一般会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第35号	令和2年度浦添市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決

第197回 浦添市議会臨時会議決結果一覧(令和2年7月)

事件番号	事 件 名	議決結果
議案第49号	令和2年度浦添市一般会計補正予算(第5号)	原案可決
議員提出議案第8号	在沖米軍に対する新型コロナウイルス感染防止対策を求める意見書	原案可決
議員提出議案第9号	在沖米軍に対する新型コロナウイルス感染防止対策を求める決議	原案可決

議会 日 誌

《6月》

9日(火) 第193回定例会～6月26日まで

15日(月) 一般質問～6月19日まで

24日(水) 総務委員会・福祉委員会

文教委員会・建設委員会

《7月》

16日(木) 議会運営委員会

沖縄県市議会議長会事務局長会

17日(金) 米軍基地関係特別委員会

22日(水) 議会改革等に関する調査特別委員会

第197回臨時会告示

27日(月) 議会運営委員会

29日(水) 第197回臨時会

《8月》

6日(木) 全員協議会

12日(水) 議会改革等に関する調査特別委員会



※令和2年8月12日現在の日程を掲載しております。